

Subarukai Medical Group

Subaru Net

♫ ネット

第8号

2022.7

東近江市蒲生医療センター 健診センター開設
湖東記念病院 COPD・正常圧水頭症
日野記念病院 昂会消化器センターのご紹介
東近江市立能登川病院 昂会アイセンター移転

巻頭 昂会グループの人間ドック

特集

三大生活習慣病・健康診断と人間ドックの違い
自覚症状のない病気・人間ドックのメリット・人間ドックの特徴・流れ等

ー健康長寿社会を願って**未病**を診るー

日野記念病院 健診健康管理センター長 新谷 寛

CONTENTS

- 巻頭特集
- 1 昂会グループの人間ドック
ー健康長寿社会を願って
未病を診るー
三大生活習慣病
健康診断との違い
自覚症状のない病気
人間ドックの特徴・流れ、等
 - 9 東近江市蒲生医療センター
健診センター開設
 - 10 湖東記念病院
COPD・正常圧水頭症
 - 11 日野記念病院
昂会消化器センター
 - 13 東近江市立能登川病院
昂会アイセンター移転
 - 15 リスタあすなろ
施設長挨拶・ご利用風景
 - 16 昂会看護部
アイセンターリカバリー室
訪問看護ステーションすばる
新型コロナ・災害時の対応
 - 17 新着任医師紹介
11名の新着任医師紹介



表紙写真：日野記念病院
人間ドックに関わるスタッフ
(つばめカフェ テラス席にて)
※写真撮影時のみマスクを外しています。

昂会グループの人間ドック ー健康長寿社会を願って未病を診るー



新谷 寛 Yutaka Shintani
 日野記念病院
 健診・健康管理センター長

私は、平成29年4月より日野記念病院健診・健康管理センター長として赴任し現在に至ります。お蔭様で当院での健康診断や人間ドックは、受検希望者が年々増えて、昂会の系列病院でのご予約をお勧めすることもあります。この5年間で振り返り私の医療における信条、良かった点、そして今後の展望について少しばかり書かせていただきます。

検査値に異常はないが自覚症状がある、②自覚症状はないが検査値または診察所見に何らかの異常がある、ことを表します。

自分専門外でもできるだけ訴えを傾聴しアドバイス
 内科の一般的な事柄以外にも「ちょっとお聞きしてもいいですか?」という被検者さんからのリクエストは多いものです。話は面倒がらずに傾聴し、親身に診察

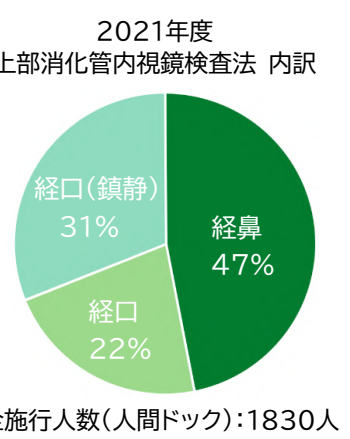
高度医療を提供する昂会ネットワークを十二分に利用
 昂会には、日野・湖東・能登川・蒲生の四つの医療施設があり、各病院の消化器・循環器をはじめとする内科・外科診療（乳腺・甲状腺を含む）、脊椎センター（日野記念病院）や人工関節センター（能登川病院）を有する整形外科、ガンマナイフ治療など中枢神経疾患治療の脳神経外科センターや血管内カテーテル治療を可能とする心臓血管センター（湖東記念病院）、眼科診療専門の昂会アイセンター（能登川病院）、PET診断センターと放射線治療センター（蒲生医療センター）など、そうそうたる診療科が揃いつつあります。

相馬理事長念願のセンター構想のもと、二次医療までを提供で

人間ドックの由来



人間ドックの「ドック」は、港にある船を点検・修理する施設(ドック/英:dock)に由来します。長い航海から帰港した船は、ドックに入って船体各部の精密検査をし、故障箇所を直してから次の航海に備えます。私たち人間も同じく、年齢を重ねると身体に思わぬ異常を来します。定期的な検査を行い健康な生活を送るために船と同じようにドックに入る必要があることから生まれた言葉とされています。



一歩進んだ、総合的健診
 健康管理センターを目指して
 現在、年間二千例近くの内視鏡診断を一人で施行していますが、できるだけリスク・苦痛を伴わずに行える内視鏡検査としての経鼻内視鏡の普及も行っています。東近江ケーブルテレビのスマイル医療講座での講演・啓蒙運動をはじめ、産業医としての企業健診・労働衛生管理指導に尽力し、好評を得ています。

また、昂会病院ネットワークを利用した、より身心の安心が得られるワンランク上の会員制メディアカルクラブの設置運営も目指し鋭意準備中であります。

最後に

今後も従来の流れ作業的な人間ドック・健診業務ではなく、次の先進的治療につながるフレキシブルな医療サービスをこの昂会医療ネットワークのもと行っていく所存ですので、ご指導、ご鞭撻としてご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



スマイル医療講座「経鼻内視鏡検査ー鼻から胃を診る内視鏡ー」

健診に携わる前までは、消化器内科を中心に医療を行ってきたのですが、自分の資格としての総合内科専門医、超音波指導医、消化器内視鏡専門医の知識を生かした医療を健診にも提供しようという思いに至り、健診の診察を単に行うのではなく、できる範囲内で健診の担当医が内視鏡検査や超音波検査などの一連の検査にも関与することにより、被検者との良好な信頼関係が得られているのではないかと考え、今はそれを実践しています。

また、診察時には受検者の方に積極的に語りかけて、いわゆる「未病」を診る精神で接するようになっています。「未病」とは、中国最古の医学書とされる「黄帝内経」に記載されている言葉で、①

がん・心疾患・脳血管疾患は日本人の死因の過半数

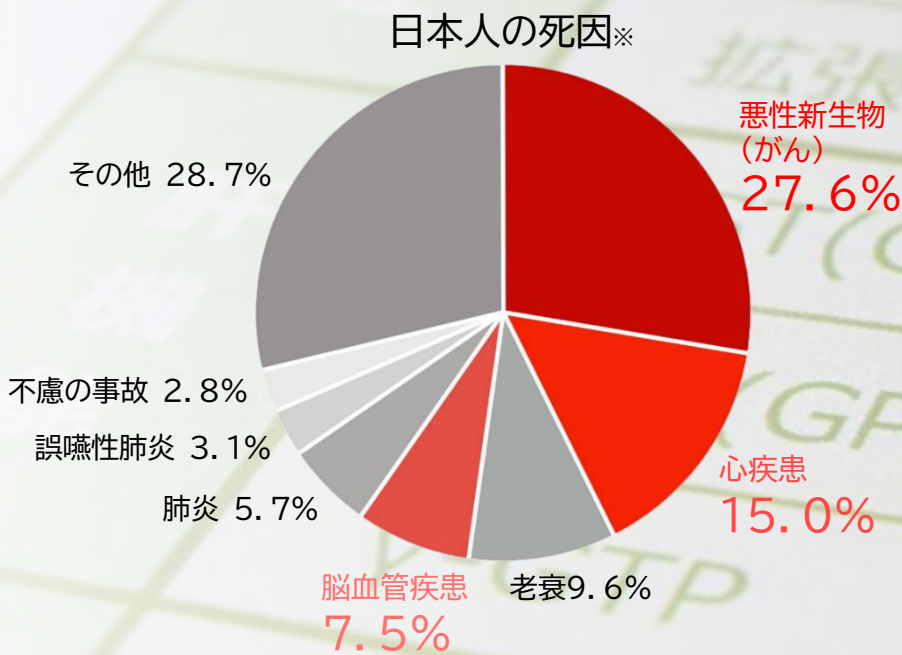
三大生活習慣病

「生活習慣病」とは、食事や運動・喫煙・飲酒・ストレスなどの生活習慣が深く関与し、発症の原因となる疾患の総称です。

以前は「成人病」と呼ばれていましたが、生活習慣の改善により予防可能で、成人以外でも発症の可能性があることから、一九九六年に当時の厚生省が「生活習慣病」と改称しました。

厚生労働省が公開している「令和2年人口動態統計」によると、悪性新生物・心疾患・脳血管疾患は、「三大生活習慣病」と呼ばれ、日本人の死因のおよそ半数を占めています。

これらの疾患の初期は自覚症状が少なく、または突発的に発症する場合があります。これらを早期に見つけ出し、早期に予防・治療につなげるためにも定期的な人間ドックは有用とされています。



脳血管疾患死因順位※				心疾患死因順位※				がん死因数順位※			
1位	脳梗塞	2位	脳内出血	1位	心不全	2位	虚血性心疾患	男性		女性	
3位	大動脈瘤および解離	4位	くも膜下出血	3位	不整脈	4位	急性心筋梗塞	1位	肺がん	1位	大腸がん
								2位	胃がん	2位	肺がん
								3位	大腸がん	3位	膵臓がん

※厚生労働省「令和2年人口動態統計」より

悪性新生物(がん)

現在では二人に一人ががんになり、四人に一人はがんで亡くなっています。※

ひとつのがん細胞が分裂を繰り返してセンチメートルの大きさになるのには、十年から三十年の月日がかかります。しかし、一センチメートルのがん細胞が二センチメートルの大きさになるのには、たった一年半程度しかかかりません。

がんを早期発見できる期間は一〜二年ととても短い。ため、定期的な健診でそのタイミングを逃さないようにしなければなりません。

心疾患・脳血管疾患

心臓や脳血管に代表される血管の病気は、長年の積み重ねにより進行し、突然発症することが特徴で、命を奪う場合や重度の後遺症を残すことも稀ではありません。血管の病気への最善の対策は、早期にリスクを見つけ出し対策をとること、すでに形成された病変を治療することにつきます。

人間ドックの目的は自覚症状のない病気の早期発見

健康診断と人間ドックの違い

健康診断には、企業が従業員に行う定期健康診断や、自治体が行う国民健康保険加入者に実施する特定健康診査があります。

企業が行う定期健康診断は、労働安全衛生法に基づき、会社が従業員に対して年一回実施することが義務付けられています。従業員も会社が実施する健診を受けることが義務付けられています。

特定健診は、四十歳〜七十四歳の被保険者・被扶養者全員を対象に生活習慣病の予防を目的として行われます。

一方、人間ドックは、健康診断とは異なり、法律に基づかない任意の検査です。健康診断の不足を補う精密な検査をすることで、「自覚症状のない病気」や「将来引き起こす可能性のある病気のリスク」を調べられます。

定期的に人間ドックを受けることで悪化する前に病気を発見する確率が高まり、早期の治療に繋がられます。

	定期健康診断	特定健診	人間ドック
義務	あり(事業者)	あり(医療保険者)	なし(任意)
対象年齢	特記なし(従業員)	40〜74歳	20歳以上
検査項目	法律で定める検査を実施(医師の総合的な判断により一部省略可) 省略なしの場合24項目程度	基準で定められている検査を実施(全員が受ける「基本的な項目」と医師の判断で受ける「詳細な健診の項目」がある) 20項目程度	学会が定める検査を実施(オプション検査も選択可) 50項目以上
目的	現在の健康状態の把握と生活習慣病の予防など	生活習慣病の予防	病気の早期発見など

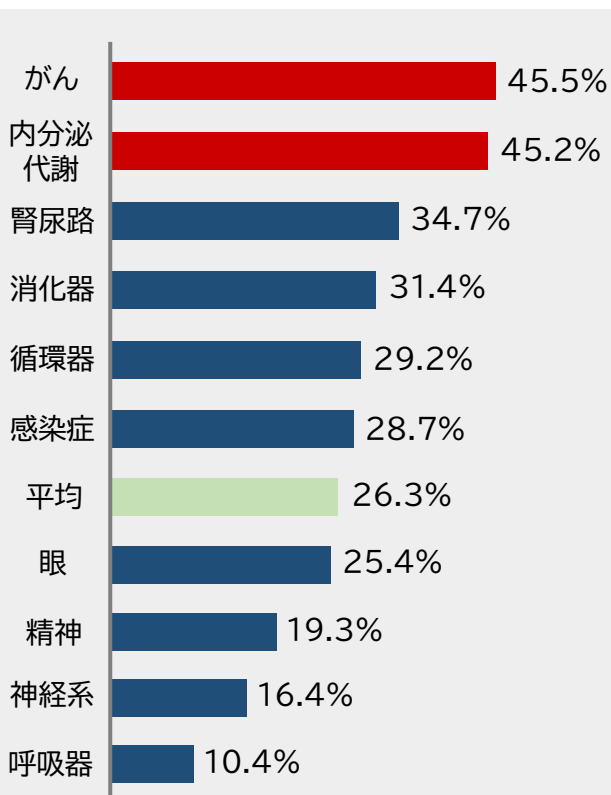
自覚症状のない病気

自覚症状のない病気とはどんなものがあるのでしょうか。厚生労働省が行った「受領行動調査」という調査の中で疾患別に自覚症状の有無を調べていますので見てみましょう。

左の棒グラフは、自覚症状がなく見つかった病気の割合です。中でもがんや内分泌・代謝の病気が

多いことがわかります。これらの病気は半数近くの人が無症状で発見されているわけです。平均が二十六パーセントです。ので、病気全体では四人に一人が無症状で病気の発見がされていることになります。

自覚症状が出にくい病気は、それだけ見つかりにくく、手遅れになりやすい病気です。ので、早期発見が重要になってきます。



自覚症状のない病気の割合

※厚生労働省「平成29年受領行動調査」より作図

人間ドックのススメ

人間ドック ならではのメリット

人間ドックも健康診断の一部ですが、法的な義務がない任意検査のため、費用が自己負担となっており、検査項目が多いため、健康診断で見つけられない病気の早期発見ができることが最大のメリットです。

健康維持のために年に一度は健康診断の受診を基本に考えるべきですが、一般的な健康診断だけでは不十分な可能性があるため、人間ドックを受診いただくことをお勧めしています。

多くの病気が加齢によってリスクが高まり、四十歳を超えると発症リスクが急激に高まるため、四十歳以上の方は一年に一回の人間ドックをご検討ください。生活習慣病のリスクが気になる方、家族歴に遺伝性の疾患のある方は、年齢を問わず人間ドックの受診をお勧めします。

毎年受診 することの意味

人間ドックを定期的に受けることにより、各検査の結果データを時系列に比較することができ、血液検査の結果が徐々に悪化している場合、レントゲン検査の画像が前回の画像と比べて悪くなっている場合など一回だけの検査では把握できない場合がありますので、定期的な受診が非常に有効です。

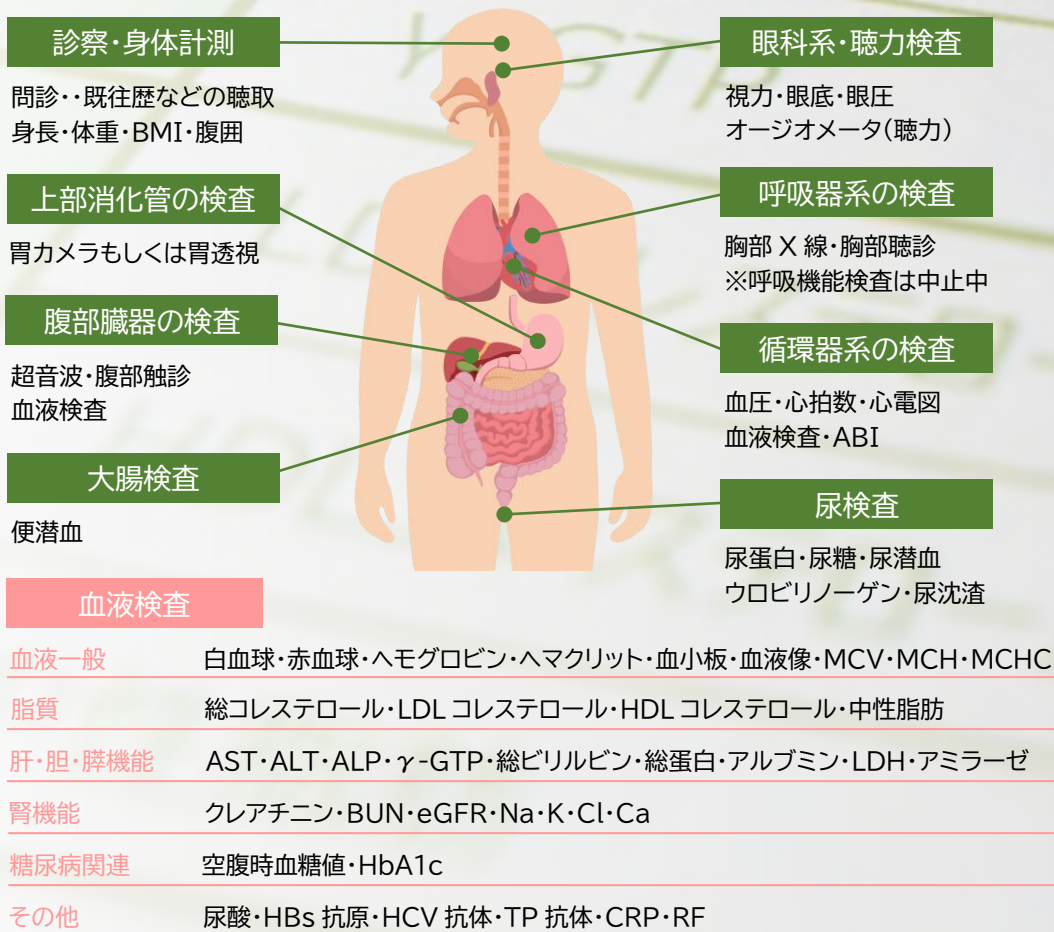
またこれらの検査データ比較は、同じ施設で受けることで判断しやすくなります。

後悔のない航海を

日々の生活習慣で身体は知らないうちに思わぬ異常を来します。冒頭で人間ドックの言葉の由来を記しましたが、定期的なドックの受診で健康を維持し、長く人生の航海を続けていきましよう。

人間ドックではこんな検査をします！

※施設ごとで検査項目に若干の違いがあります。



生活習慣病をはじめとするからだの異常の早期発見

人間ドック

昴会グループで実施している人間ドックで行う検査は60項目を超え、一般の健康診断より検査項目数の多さから早期発見できる病気の数が多いだけでなく、検査内容によっては将来的な発症リスクの把握などができます。

人間ドック受診者にはランチサービスがあります。

※蒲生医療センターのみ食事券のお渡しとなります。

ランチ例

受診可能 施設	日野	湖東
	能登川	蒲生

完全予約制

39,600円～(税込)

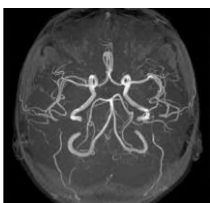
人間ドックと併せて受けられる 昴会グループの高精度・最新鋭の検査



脳にひそむ様々なリスクを調べ、疾患を未然に防ぐ

脳ドック

頭部のMRIとMRAの検査を行います。MRIは磁力の力を用いて頭部を断面画像化する検査です。同時に撮影するMRAは血管の状態を画像化することができ、脳動脈の狭窄や脳動脈瘤などの早期発見が期待される検査です。



頭部 MRI・MRA+頸動脈超音波検査

完全予約制

22,000円～(税込)

27,500円～(税込)

人間ドック+頭部 MRI・MRA+頸動脈超音波検査

69,300円(税込)

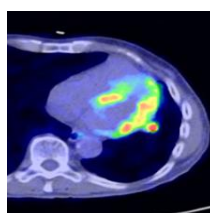
受診可能 施設		湖東
	能登川	



全身のがんを探し出す東近江医療圏域唯一の検査

PET-CT 検査

がん細胞のブドウ糖を多く取り込むという性質を利用し、ブドウ糖にごく微量の放射性物質をつけた薬剤を体内に投与してがん細胞に多くの薬剤を集め、特殊なカメラで撮影をする装置です。CTと一体化でがんの正確な位置と形を見つけ出します。



人間ドック+PET-CT 検査

完全予約制

88,000円(税込)

120,000円(税込)

各施設の予約窓口

特徴 PET-CT 検査 会員制 ドック	
 東近江市蒲生医療センター 健診センター 受付時間 14時～16時(平日) ☎0748-55-8073	
 ワンランク上の健康管理を・・・ 会員制メディカルクラブ 健診センターを舞台に今夏開業 お問い合わせ 資料請求は 	

昴会関連病院健診の特徴（日野記念病院：企業健診 湖東記念病院：脳ドック 東近江市立能登川病院：アイセンター）を活かし、皆さんをサポートいたします。

特徴 企業健診	
 日野記念病院 健診健康管理室 受付時間 9時～16時(平日) ☎0748-52-4725	

特徴 脳ドック	
 湖東記念病院 健診健康管理室 受付時間 9時～16時(平日) ☎0749-45-5000	

特徴 アイセンター	
 東近江市立能登川病院 健診健康管理室 受付時間 13時～16時半(平日) ☎0748-42-6190	

例年5月～11月は予約が非常に混み合いますので、余裕をもってご予約頂きますようお願い致します。

人間ドックの流れ

- 
1. ご予約
 完全予約制となっております。ご希望の受診先へお電話でお申込みください。
- 
2. 検査キット・提出書類のお届け
 受診日の10日程前までに検査キットと必要書類を郵送致します。受診期日までに検体採取と必要書類への記入をお済ませください。
- 
3. 受診日前日
 受診日前日の暴飲暴食や飲酒は控えください。ご予約のコースによっては、絶食などのご案内がありますので必ずお守りください。
- 
4. 受診日当日
 絶飲食や激しい運動禁止などの事前にご案内している制限をお守りになり、受診先受付までお越しください。
- 
5. 検査・診察
 検査の所要時間は、混雑具合やお申し込みのオプション検査数で異なります。受診着への着替えを済ませていただき、担当者が最初の検査場所までご案内いたします。
- 
6. お会計
 検査・診察終了後、お着替えを済ませていただき、受付にてお会計をお済ませください。お会計終了後はお帰りいただいて結構です。
- 
7. ドック結果の送付
 結果票は、受診後約3～4週間で郵送いたします。

昴会グループ 人間ドックの特徴

1
専門性の高いスタッフと最新機器による検査

昴会グループの人間ドックは、高い専門性を持つ医師や経験豊富なスタッフが対応しています。これまでの予防医療の実績に加え、最新鋭の機器による精度の高い検査結果を常にご提供できるよう心がけています。

2
医療機関ならではのフォロー体制

万が一異常が見つかった場合、速やかにグループ内の医療機関にて精密検査から治療までを行えるようフォロー体制を整えています。病状によっては連携医療機関への紹介も含め早期治療へ繋がります。

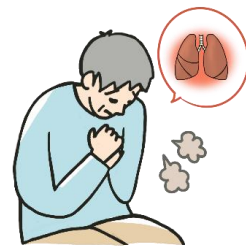
3
充実のオプション検査

通常のドックメニューに加え、アルファの安心をご提供できるよう、人間ドック受診者には数多くのオプション検査をご用意しています。よりきめ細かに体のチェックを行いたい方にお勧めです。

令和四年四月一日から湖東記念病院の呼吸器内科に着任した河島暁です。従来の診療体制を引き継ぎ、週二回（月曜日・木曜日の午前）の外來診療を行っています。

当科の外來には長引く咳、痰、息切れでお困りの方が多く来られますが、その中でも特に多い病気が慢性閉塞性肺疾患（COPD、シーオーピーデー）です。

COPDは、主に喫煙習慣のある方に生じ、呼吸機能の低下とともに持続的な咳や痰、動作に伴う息切れを引き起こします。一旦発症してしまえば元に戻すことはできないため、症状がきつくなる前



—長引く咳、痰、息切れでお困りの方へ—



湖東記念病院
呼吸器内科
河島 暁

に禁煙することが極めて大事です。既に症状のある方には、生活指導（禁煙、運動、栄養補給）や薬物治療（吸入薬、去痰剤）、在宅酸素療法などの治療により少しでも症状を和らげることを目指します。

COPDは、毎日繰り返し生じる咳、痰、息切れなどの症状によって、人生の後半に大きな影を落とす厄介な病気です。症状が軽いうちに受診すれば、進行を最小限にすることが出来ます。咳、痰、息切れでお困りの場合や、健康診断等で呼吸機能の低下を指摘された方は、放置せず、お早めに呼吸器科の受診をご検討ください。



東近江市蒲生医療センター

健診センター開設

令和四年四月、がん診療棟（PET診断センター・放射線治療センター）の施設内に新たに健診センターを開設しました。

東近江市蒲生医療センターが指定管理者制度で昂会の運営に変わり、健診事業にも力を入れるため、この度、費用や検査項目を新たに引き出ししています。

人間ドックに関しては、従来の検査項目から更に数項目増やし六十項目を超える内容に変更しました。また、人間ドック受診者には、お食事券と次回のドック受診時に使用できる割引券を配布しています。更に、昨年からは蒲生医療センターで稼働しているPET-CT検査との検査バックもご用意しています。

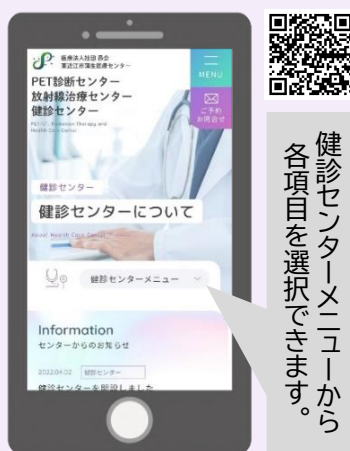
特定健康診査や生活習慣病予防健診などの健康診断は、これまで通りに行っています。企業各社からの雇用時健診や定期健診等では、ご要望に応じて検査項目をカスタマイズして行えますので、お気軽にお問い合わせください。

各種健康診断や人間ドックに追加できるオプション検査も今回充実を図り、ご希望者にはよりきめ細やかな体のチェックが行えるようにしています。

さらに、今夏からは、昂会グループの検査機能を活用した会員制メディカルクラブの開業も控えています。

健康に向き合う方々の良きパートナーとして、これまで以上にあらゆるニーズにお応えできる健診サービスを目指していきまうので、この健診センターをよりしくお願いいたします。

ホームページリニューアル！



健診センターメニューから各項目を選択できます。

私たちがご案内いたします。



特発性正常圧水頭症について

湖東記念病院 脳神経外科
後藤 幸大



歩行障害、認知症、排尿のトラブルは高齢だから仕方ないと考えていませんか？

これらで悩んでいる方の中には、特発性正常圧水頭症（iNPH）が原因の方がおられます。

iNPHは、歩行障害・認知症・尿失禁を三徴候とし、近年の高齢化の進行に伴い患者さんの数が増加してくると推測される疾患で、まだまだ知られていない病気です。

歩行障害はシャント手術により改善し、生活がより良くなる可能性があります。また、一般的には治らない病とされる認知症ですが、iNPHが原因で起こっている認知症は手術により改善します。手術は通常30分程度、麻酔の時間をあわせると1時間～1時間半程度です。

一つでも症状があり、お困りの方は、お気軽に脳神経外科をご受診ください。

歩行障害

最も特徴的でありシャント手術による改善が最も期待できる症状です。歩幅の減少、足の挙上低下、開脚歩行を特徴とします。



認知症

歩行障害について多く認める症状です。行動が緩慢になる、自発性が低下しぼんやりしていることが多くなります。

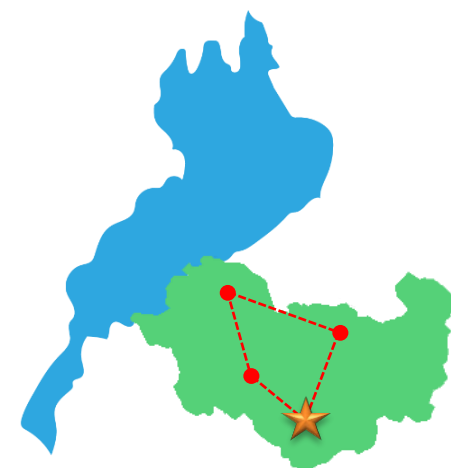


尿失禁

三徴候のうち最も遅く現れる症状で、尿失禁の他に頻尿も伴います。



特発性正常圧水頭症の3徴候



消化器内科 内視鏡センター

昂会消化器センターでは、消化管疾患の早期発見を目指し、検査精度を上げるための内視鏡システム（EVIS LUCERA ELITE）を導入しています。ご希望により経鼻内視鏡も行っており、鎮静剤（ドルミカム・プロポフォル）使用による内視鏡も行い、極力苦痛の無いように努めています。

また、早期胃がんおよび食道癌に対しては内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、大腸ポリープに対しては粘膜切除などの低侵襲治療を行っています。更に、総胆管結石・悪性胆道狭窄などの胆道疾患にはドレナージ術・切石術およびステント留置を行っています。

放射線科

CT、MRI等による画像診断の他、日野記念病院では肝動脈塞栓化学療法（TACE）、動脈塞栓による止血術等のIVR、ラジオ波焼灼療法（RFA）などの局所療法を施行しています。

蒲生医療センターのPET診断センターにはGE社製の最新鋭PET装置「DiscoveryIQ2.0」が設置され、がん病巣の精密な診断を行っています。また、放射線治療センターでは、放射線治療装置「Elekta Versa HD」で高精度な治療を行っています。

放射線科診療スタッフ
日野記念病院
青木茂（放射線科顧問）
湖東記念病院
居出健司（顧問）
能登川病院
松田和哉（放射線科部長）
蒲生医療センター
阪原晴海
（PET診断センター長）
田中正博
（放射線治療センター長）



SUBARU-kai Digestive Disease Center:SDDC

昂会消化器センターのご紹介

四病院連携

二十四時間体制

※

「昂会消化器センター」は、日野記念病院に設置されており、湖東記念病院、東近江市立能登川病院、東近江市蒲生医療センターが協力し、胃・大腸などの消化管、肝臓、胆嚢、膵臓などの消化器疾患の診療を行っています。

昂会のご病院を受診しても診断から内科治療、外科治療および放射線治療に至るまで、質の高い専門医療を提供しています。

根治性を損なわない限り、侵襲をできるだけ軽減することにより、患者さんの早期回復を目指しています。

消化器外科

胃・大腸がん切除術の八十パーセント以上に腹腔鏡下手術を行っており、胆嚢結石に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術、腹腔鏡下ヘルニア修復術をはじめ鏡視下手術による低侵襲治療を行っています。

進行したがんには、病状に合わせて最新の抗がん剤や放射線照射を組み合わせた治療行っています。

また、肝がんに対する腹腔鏡下肝切除、膵がんおよび胆道がんに対しては、外科的切除および化学療法を積極的にを行っています。

更に、急性腹症、腹部外傷などの救急疾患についても二十四時間体制※で受け入れ、腎外傷、骨

※昂会消化器センターの二十四時間体制は、日野記念病院での体制となります。

消化器外科診療スタッフ
日野記念病院
東田宏明
（消化器センター長・副院長）
仲成幸（院長）
塩見一徳（外科医長）
花澤一芳（名誉院長）
能登川病院
長谷川均（副院長）
伊藤文（外科医長）
湖東記念病院
飯洋三（顧問）



日野記念病院 院長

仲成幸

盤外傷では泌尿器、整形外科と協力して治療に当たっています。

日野記念病院前のおしゃれなカフェのご紹介



日野記念病院前にあるツバメカフェ。緑豊かな外観に、木材をふんだんに使用した明るく開放感のある空間が広がるカフェです。カフェの2階は、昂会の職員食堂として利用しており、昂会の系列施設にはお弁当も配達いただいています。



編集部のおすすめメニューは、石窯で焼く日野トマトとモッツアレラチーズのトマトピザ、近江牛煮込みハンバーグ。ランチタイムには、サラダやスープが付いたお得なセットも。その他、地元野菜を使用したメニューやスイーツが味わえ、天気の良い日にはテラス席で気持ち良く食事ができます。テイクアウトメニューも充実しており、オードブルやお弁当のお持ち帰りも可能です。

日野記念病院の人間ドックのランチは、ツバメカフェさんからご提供いただいています。

今回の昂ネットの表紙は、ツバメカフェさんのテラス席から日野記念病院をバックに撮影しています。



ツバメカフェ

TEL. 0748-53-1991

営業時間／11:00～17:00

定休日／日曜日

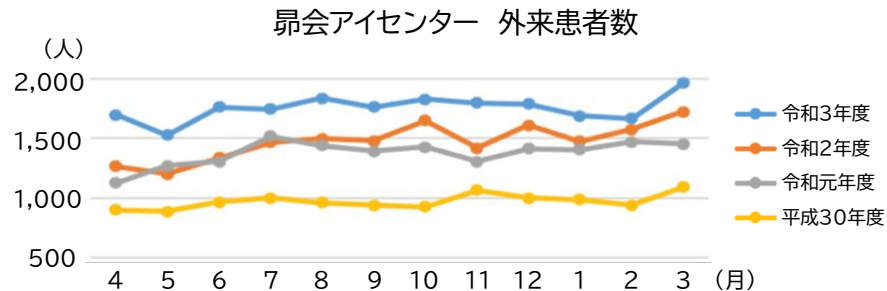


始動から三年目を迎えて

令和元年の昂会アイセンターの始動から外来患者数は増加傾向です。中でも昨年度は、白内障治療の分野で「多焦点眼内レンズ」を含む手術実績は、過去最高となっています。

外の方々からも当センターの実績が認知されつつありますので、さらに質の高い治療を提供し患者さんへ還元していくセンターを目指します。

また、他院の先生方とも連携を図り、患者さんを安心してご紹介していただけるセンターを構築していきたいと思っております。



昂会アイセンターが令和元年度から開設し、その後もコロナ禍にも関わらず、外来の患者数は年々増加傾向にあります。

昂会アイセンター 手術件数

手術	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
白内障	571	1,307	1,229	1,438
網膜硝子体	70	226	331	263
緑内障	20	43	54	50
眼瞼	41	104	104	199
その他	27	108	175	156

外来患者数同様に年々増加傾向にあり、白内障手術、網膜硝子体手術件数は県内トップクラスの件数となっています。

また、令和3年度より眼形成眼窩外科の専門医が新たに着任したため眼瞼手術件数が大幅に増加してきています。

新しい昂会アイセンターの特色

眼科診療のスペシャリストが多様な疾患に対応

網膜・硝子体治療

網膜硝子体治療分野において、統括センター長である米田医師は、日本国内にとどまらず欧米やタイに執刀医として招へいされ、手術指導を行なってきた実績もあり、世界トップレベルの手術経験があります。中でも極低侵襲の27G極小切開硝子体手術の手術件数は世界一位となっています。

当センターには、米田医師を筆頭に、網膜硝子体手術のスペシャリストが揃っています。定期的に手術カンファレンスを行い、日進月歩の診療技術の向上や、新しい治療法等にも挑戦していきます。

眼形成の専門的治療に特化した

眼形成眼窩外科の新設

眼形成眼窩外科

令和三年より形成外科出身の高嶽医師がアイセンターに着任し、新たに眼形成眼窩外科外来を開設いたしました。

眼形成眼窩外科の分野では日本国内で有数の症例数がある聖



診療曜日・診療時間の詳細はウェブページをご覧ください。



昂会アイセンター

昂会アイセンター移転

能登川保健センターの東近江市保健センターへの統合により、令和三年十月、その施設を指定管理者制度にて医療法人社団昂会が運営する運びとなりました。

令和四年四月十一日、施設内の改修を終えた一階に能登川病院内から昂会アイセンターが移転しました。

昂会アイセンター移設のご挨拶

統括センター長 米田 一仁



令和元年から、能登川病院の眼科を中心としてスタートした昂会アイセンターが、この春に施設を一新し、新たなステージに入りました。常勤医師・非常勤医師を合わせると15名を超える各分野のスペシャリストの眼科医が診療に従事し、臨時手術にも対応可能な眼科専用の手術室を2室新設いたしました。

地域の眼科診療のお役に立てる様に、全員で一丸となって取り組みたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



待合ホール



手術室

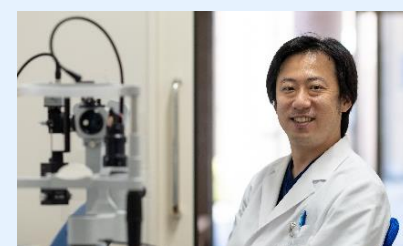


眼形成頭微鏡



アイセンター長就任のご挨拶

センター長 野口 敦司



この度、東近江市立能登川病院眼科、令和元年から始動した昂会アイセンターを長年に渡り牽引されてこられました吉田祐介医師の後任として、昂会アイセンター長を拝命いたしました。

この四月に手狭になっていた外来を隣接する建物へ移設し、五月からはプライバシーに配慮したリカバリールームを備えた手術室（二室）を稼働しており、患者さんに安心して治療を受けていただける施設となりました。

このような素晴らしい環境下で診療に従事できることに感謝し、地域の皆様にも少しでも還元できるように尽力して参りますので、よろしくお願いいたします。

聾会アイセンター／リカバリー室

東近江市立能登川病院 看護部

今年4月に移転した新しい聾会アイセンターでは、白内障手術において主に日帰り手術となっており、入院手術も含め手術室に隣接するリカバリー室にて術前を過ごしていただきます。

一人ひとり仕切られたスペースで、術前点眼等の処置を行います。日帰りの患者さんには術後の点眼指導等もリカバリー室で行っています。リカバリー室から手術室へは直結しているためスタッフ間での情報交換が円滑に行える他、患者さんの移動の負担軽減にもなっています。

また、リカバリー室業務においては、病棟看護師の応援協力があり、病棟・アイセンター間でも常に患者さん目線での看護に努めています。

医師をはじめ視能訓練士・看護補助者・医療秘書課・医事課といった異なる専門性を持ったスタッフと共に患者さんが安心して満足いただける治療を受けていただけるようチーム医療に取り組んでまいります。

医師をはじめ視能訓練士・看護補助者・医療秘書課・医事課といった異なる専門性を持ったスタッフと共に患者さんが安心して満足いただける治療を受けていただけるようチーム医療に取り組んでまいります。



訪問看護ステーションすばる

新型コロナウイルス感染症 ・災害時の対応について

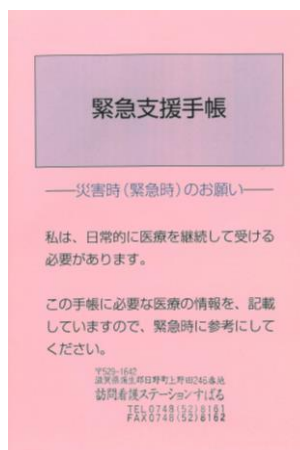
訪問看護は、病気や障害を持った人が「住み慣れた家」で、その人らしく生活ができるよう看護ケアを提供するサービスです。医師の指示のもと看護師が利用者宅を訪問し、病状や療養環境などを看護の専門的な目で見守り、適切な判断と看護ケアで安心・安全に在宅で療養生活が送れるよう支援します。

近年、新型コロナウイルス感染症の拡大、自然災害により、訪問看護ステーションはあらゆる有事にそなえた対応が求められています。

新型コロナウイルス感染の拡大などで事業所が一時的に閉鎖になった時、近隣の訪問看護ステーションが代わり訪問することで継続した訪問看護が提供できるように、利用者さんの医療度に応じてのトリアージ基準、他の事業所に依頼する共通の訪問看護ケア内容の記録用紙を作成し対応できるようにしています。

災害時、避難行動が困難な方、医療依存度の高い方は、支援が特に必要になります。適切な対応がとれ、医療が継続して受けられるように、命のバトンと同様の緊急支援手帳を配付しています。

緊急支援手帳の内容は、名前、生年月日、住所などの個人情報、病名、要介護度、かかりつけ医連絡先、使用している薬剤、緊急時の連絡先、避難先など事前に必要な情報を記録したものです。手帳はいつでも確認でき持ちだせるところに保管してもらっています。



緊急支援手帳

初めまして。コロナ禍の中に介護施設長に就任して早くも一年が経過しました。金沢大学卒業後長らく放射線科を専門にしましたが、介護分野に就き最初に考えさせられた事は当初の自宅復帰を主眼とした介護施設の役割、目的はこの高齢化が進んだ時代において社会的立ち位置を考慮した変化の必要性でした。入所者さんの健康状態、社会的環境の変化を顕著に感じさせられます。コロナ禍も三年目に入り制限された日常生活の中で弱者である利用者さんの感染防止、対策を考慮し、日々の生活をいかに快適に過ごせるか体調のコントロール、維持を保つための手助けになるように努めていきたいと考えています。また介護施設に対するこれまでの特殊性、閉鎖性が緩和され社会的理解の広がりを願っています。

介護老人保健施設 リスタあすなろ
施設長 麻柄 俊江

施設長挨拶



ご利用風景



温かい季節になりましたので食堂のベランダを使用して日光浴を行いました。コロナ禍で外に出られない日々が続いていたので、久しぶりの外の空気を吸われ大変喜ばれていました。気持ちが良い風が吹いており「農作業をするにはいい日や」と言われ昔話で盛り上がっていました。



機能訓練室で理学療法士による全体リハビリが行われました。普段の介護職員によるリハビリ体操とは違いテレビを使用した本格的な体操に皆さんとても喜ばれていました。口腔体操では皆さん大きな声を出していつもと違う体操を楽しんでいる様子でした。コロナに負けない体を作るため皆さん頑張られていました。



施設内で利用者さんとホットケーキ作りを実施しました。利用者さんにお菓子作りをしましょうと伝えると最初はそんな器用な事は出来ないと言われましたが「簡単ですよ、やってみましょう」と一緒に行くと最後には「もう手伝う事はないですか？」と職員に尋ねられるほど楽しんで実施してくださいました。とてもおいしく焼けたので大好評でした。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、その感染を恐れる受診控えで一時はがん検診の受診者が三割も減少し、約二千百のがんが未発見の可能性があると調査結果を日本対がん協会が報告しています。また、別の病気の治療中に偶然発見されるがんなども合わせれば、二〇二〇年の日本では少なく見積もっても一万人以上のがんが未発見となっていることが懸念されるとしています。受診を見送っているうちに未発見のがんが進行がんとなり、治療の選択肢を狭めてしまいかねないことも重大な問題です。

昂会グループでは、安心して健康診断や人間ドックを受診していただけるよう万全の感染対策を講じて、病気の早期発見・早期予防のための健診事業に取り組んでおります。今号では、昂会グループで皆さんにご提供している人間ドックの特集を組み、その重要性を多少なりともお伝え出来たかと考えています。健康診断や人間ドックで早期発見ができれば、がんでさえ治せる時代です。是非、未来への安心のために自らの健康を見つめなおしてみたいかがでしょうか。

昂会広報

NEW DOCTORS HAVE JOINED



日野記念病院／内科

大原 真理子／おおはら まりこ

- ①消化器内科
- ②関西医科大学卒
- ③テニス、水泳、ピアノ
- ④四季折々の豊かな自然に恵まれたこの地で、地域医療に少しでも貢献できるよう、日々精進して参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



湖東記念病院／心臓血管外科

松林 優児／まつばやし ゆうじ

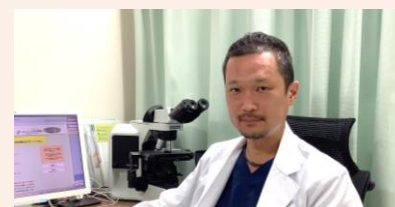
- ①心臓血管外科
- ②和歌山県立医科大学卒
- ③建築鑑賞、筋トレ、ドライブ、韓国文化(ドラマ、料理、言語など)
- ④心臓や大動脈の病気に苦しむ患者さん、東近江市を中心とした地域の方々のために日々全力で頑張ります。どんなことでもさせて頂きますのでお困りの際は、何でもお気軽にご相談ください。



東近江市立能登川病院／眼科

在田 稔章／ありた としあき

- ①白内障・網膜硝子体・眼形成
- ②大阪医科大学卒
- ③フットサル・ゴルフ
- ④親身になって診療にあたるよう心掛けております。眼に関することで心配なことがあればなんでも相談してください。



日野記念病院／泌尿器科

小田 和哉／おだ かずや

- ①泌尿器科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③ゴルフ
- ④公立甲賀病院から日野に移りました。学生時代はキャディのアルバイトでこの近辺でもお世話になり、学生実習でも多くの方々に親切にいただきました。今度は日野の皆さんに恩返しができるよう日々精進して参ります。



湖東記念病院／整形外科

高村 裕史／たかむら ひろし

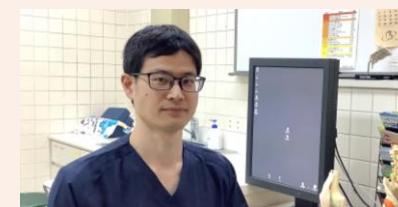
- ①整形外科一般・足の外科
- ②滋賀医科大学卒
- ③ドライブ、映画鑑賞
- ④「地域のため・患者さんのために」を常に考え、診療にあたらせていただきます。足のことでお困りの方がおられましたら、お気軽に何でもご相談ください。



東近江市立能登川病院／眼科

栗家 亜実／くりけ あみ

- ①白内障・網膜硝子体・眼瞼
- ②聖マリアンナ医科大学卒
- ③旅行・映画鑑賞・お散歩
- ④滋賀県に貢献できるよう努力して参りますので、何卒宜しくお願いいたします。



日野記念病院／整形外科

久保田 宏和／くぼた ひろかず

- ①整形外科一般
- ②福井大学卒
- ③テニス
- ④これまで一般外傷を中心に治療経験を積んできました。今後は subspeciality 領域についても研鑽したいと考えています。日野町の医療に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



湖東記念病院／呼吸器内科

河島 暁／かわしま さとる

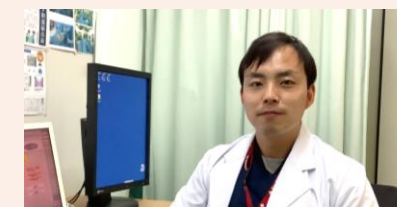
- ①呼吸器内科全般
- ②滋賀医科大学卒
- ③食べ歩き、飲み歩き
- ④患者さんのお話をよく伺った上で、最新の医学的知見のみならず患者さん個別の事情にも配慮し、お互いが納得できるような医療の提供ができるよう心掛けています。長引く咳・痰・息切れなどがありましたら、ご相談ください。



東近江市立能登川病院／眼科

市橋 卓／いちばし まさる

- ①白内障・緑内障・網膜硝子体
- ②川崎医科大学卒
- ③断捨離・ダイエット
- ④白内障・網膜硝子体疾患の治療に専念してきました。患者さんが笑顔で帰ってもらえるような外来診療と、眼に優しい丁寧な手術をモットーに、日々精進していきたいと考えています。



日野記念病院／外科

塩見 一徳／しおみ もとのり

- ①消化器外科・一般外科
- ②滋賀医科大学卒
- ③映画鑑賞、筋トレ、ポタリング等
- ④滋賀医科大学消化器外科に入局して以来、幅広く消化器外科の診療に携わってきました。これまで培った技術や知識を活かし、更にレベルアップさせ、昂会の一員として地域医療に貢献できるよう日々精進して参りたいと思います。

昂会グループに新たに11名の医師が加わりましたのでご紹介させていただきます。

- ①専門分野
- ②経歴
- ③趣味
- ④自己PR



東近江市立能登川病院／内科

茂森 賢太／しげもり けんた

- ①消化器内科全般、特に内視鏡治療
- ②滋賀医科大学卒
- ③カメラとゴルフ。撮影した写真の一部はInstagramに投稿しているのぜひご覧ください。
- ④一般的な消化器診療だけでなく、ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)など高度な内視鏡治療でも地域の皆様に貢献できればと思います。よろしくお願いいたします。



日野記念病院

住 所：蒲生郡日野町上野田200番地1
TEL：0748-53-1201
FAX：0748-53-1455

- ▶滋賀脊椎センター
- ▶昂会消化器センター



介護老人保健施設

リスタあすなろ

住 所：蒲生郡日野町上野田246番地
TEL：0748-52-6000
FAX：0748-52-6003



訪問看護ステーション すばる

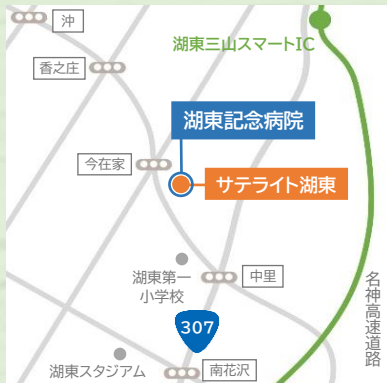
住 所：蒲生郡日野町上野田246番地
TEL：0748-52-8161
FAX：0748-52-8162



東近江市立 能登川病院 (指定管理)

住 所：東近江市猪子町191番地
TEL：0748-42-1333
FAX：0748-42-6571

- ▶昂会アイセンター
- ▶滋賀人工関節センター



湖東記念病院

住 所：東近江市平松町2番地1
TEL：0749-45-5000
FAX：0749-45-5001

- ▶脳神経外科センター
- ▶滋賀ガンマナイフセンター
- ▶心臓血管センター



訪問看護ステーション すばる サテライト湖東

住所：東近江市平松町2番地1
TEL・FAX: 0749-45-2577

東近江市 (指定管理) 蒲生医療センター

住 所：東近江市桜川西町340番地
TEL：0748-55-1175
FAX：0748-55-1178

- ▶PET診断センター
- ▶放射線治療センター



長峰診療所

住所：東近江市宮川町244番地921
TEL・FAX: 0748-45-2175

鋳物師診療所

住所：東近江市鋳物師町708番地
TEL・FAX: 0748-55-0406

訪問看護ステーション すばる サテライト蒲生

住所：東近江市桜川西町340番地
TEL・FAX: 0748-55-1255



思いやりと感性にあふれた医療で

地域社会の信頼に応えよう

